



豊科高家  
手塚 敬子さん

豊科にある都市計画の線引きが、今のままでいいのか疑問に思い発言しました。ご近所の皆さんも私自身も大変切実な思いを持っています。今日のような会はありがたいと思えました。さまざまな場面で地域の声を聞く機会を作って欲しいと思います。

その他の意見

- 1. 緑豊かな田園都市 2. 学校のクラス替え 3. 南農への協力 4. 各種委員会審議会公募委員 5. 147号バイパス 6. 地球温暖化防止 7. 広報・無線 8. 行事への市長の出席など

特集◎市長と語る会ダイジェスト

**意見** 地域などへの補助金は、各地域ではぐくんできた風習を受け継ぐためのものもあり、全市で早急な統一や廃止には、問題があるのではないかと。

**市長** 素晴らしい地域の伝統、文化を伝承するための事業が行われているのに、他地域に例がないからという理由だけで補助金を廃止することは、あつてはならないと考える。

**市長** 現状は、豊科が線引き、穂高が条例によるゾーニング、他が農振の規制のみとなっている。市はこれを統一しなければならぬ。土地は公共性が強いものである反面、大きな私権が認められているため大変困難な問題。現在専門家による研究をしている。合併後5年をめどに統一するとなっており、皆さんと十分議論を重ねていきたい。

**教育長** 昔は任地居住が当たり前であったが現在は社会も変わり、なかなか難しい。学区に住まなくても、子供たちとのつながりがあればカバーできる。今、大人の生き方、道徳性、何が正義で何が悪なのかなど人間性が問われていると考える。学校の先生には、今後も頑張ってもらいたい。

**2** 日目は11月22日、豊科ふれあいホールで開催され、134人が参加しました。

補助金と地域の伝統

**質問** 各地域の土地利用制度が二元化されるとのことだが、その時期はいつになるか。

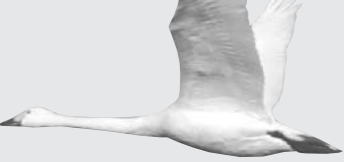
土地利用制度の統一

安曇野の教育



11/20  
19:00~21:10

堀金地域  
参加者95人



**初** 日は11月20日、堀金総合支所会議室で開催され、95人が参加しました。

市役所の本庁舎新築

**意見** 区長や公民館長の仕事は大変なことが多く、市職員が各地域に担当者として入り、問題解決の手助けや市との橋渡しをする役目を担わせることができないか。

職員の地区担当制

堀金保育園建設

**意見** 多くのお金を掛けて、庁舎を新築するのではなく、既存の庁舎を増改築などして利用しその分、他の必要な施設の建設に回したらどうか。

**市長** 旧穂高町で職員による地域アドバイザー制度があった。この制度は、うまくいったところ、うまくいかなかったところさまざまだった。今、区にどんな仕事を依頼していたか整理中であるが、自主防災組織やごみ集積所の管理を含め、隣近所のコミニケーションが取れるような、組織作りをお願いしたい。

**意見** 堀金保育園の建設については、関係住民と行政のみで話が進んだように思える。例えば、建設地周辺地域への説明会は、先月行われるなど不十分である。再検討を要望する。

**市長** 今はやむを得ないが、市民も行政も非効率を感じている。行政改革の面からも適当でない。市民の皆さんの意見を聞きながら3年以内には、どうしていくかの道筋を決めたい。

**市長** 合併前より審議が進んでおり、何も問題がないと解釈していた。説明が遅れたことは大変申し訳なく思う。早急な対応を指示しているが、どうか、安曇野の将来を担う子供たちの側に立ってご理解をお願いしたい。市としても最優先で取り組んでいきたい。

11/22  
19:00~21:10

豊科地域  
参加者134人



いじめ問題への対応、対策について質問しました。現在の体制、対策には多少不安もありますが、学校の先生方の一枚岩となった取り組みが大切だと感じています。

堀金三田  
矢口 茂芳さん

